

やさしさバトンリレー

愛知県 八事東小学校

1年 藤本 千尋

「かかにやさしくするのは、あたりまえなの？ かかは、すごいことだとおもうなー。」
これは、「かか（わたしのおかあさん）」が、わたしにしてくれたことばです。

かかは、みんなにたすけてもらえるように、みどりの小さいてちょうをもっています。「しょうがいしやてちょう」というなまえです。

まい日おくすりをのんでるけれど、かかはずっとときこえにくいままだし、すぐつかれちゃうからあんまりおそとであそべません。まえも「おたまじゃくし」を「おじゃまなむし」とききまちがえてきたので、わらってしまいました。

いっしょにおそとにいきたいけれど、もっとつかれちゃうとかわいそうなので、かかがねちゃっているときはおこさず、そっとおふとんをかけてあげます。いっしょにあそびたいときは、（なおればいいのになー）とおもうけれど、おもしろいことをいってくる日もあるので、（べつになおらなくてもいいかなー）とおもっています。

まえに、かかといっしょにおそとであそんでいたとき、わたしはどとにおこられてげんきがありませんでした。でも、かかがつかれてきてたので、

「たいへんじゃない？ かえる？」ときいたら、

「いつもちいちゃんやさしいし、がんばってくれてるから、おかえし。がんばれるよ。」

といわれました。

げんきなときにやさしいきもちをあげたら、げんきじゃないときにかえってきたので、なんだかバトンリレーみたいだな、とうれしくなりました。かかとわたしは、かぞくチームだけど、おともだちチームとか、きんじょチームとかでも、いっしょにやさしいことをタッチできたらいいな、とおもいました。

せかい中みんながおなじチームでがんばったら、みんなやさしいきもちになるので、とてもうれしいことだとおもいます。

かかがこまっているのは、ほかの人がみてもあんまりわかりません。それに、かかは、あんまり「たすけて」といえません。でもわたしはかぞくだし、だいすきななので、よくみていて、かかがこまっているときづきます。

かかのほかにも、そういう人はいるとおもいます。みんなのこともだいすきになって、まずはちかくの人からよくみて、こまってることにきづいてあげたいです。それと、「こまったよ」といつてくれたときは、ちゃんとたすけてあげたいです。げんきがすくないときでも、だいすきな人やこまってる人をたすけてあげたいなとおもうと、たすけるぶんのげんきがわいてくるので、きっとだいじょうぶです。

やさしいきもちのバトンリレーのゴールは、どこだとおもいますか？ わたしは、みんながニコニコ、あんしんできるせかいになることだとおもいます。なおらないびょうきや、しょうがいにも、やさしいきもちをききます。これからもみんなとやさしくしんせつにしあって、やさしいきもちのバトンをつないでいきたいです。